

インターネットのCOOL & FOOLが大集合!

We Love Internet People



Illust:Sasaki Kazuyoshi

このコーナーは、インターネットピープルの皆さんと編集部を結ぶページです。皆さんの楽しいメールがこのコーナーを作ります。
Let's Access!

Reader's Voice

チャットが大好きなのにプロバイダーが従量制&テレホに入っていない&ICQを使ってないの3つ揃った友人は、**チャット三重苦**と呼ばれてます。

(奈良県 サラダマリンさん)

ネットスケープのVer2、3、4のすべてを入れていたMacな友人は、ネットスケープが止まりまくって**超苦勞**していました。今は4だけ残して後は捨てて、すっきり快適だつて。

(千葉県 匿名希望)

いまのWWWブラウザはどれも**重い**! メモリーが少くない僕のマシンでは、コミュニケーターが落ちる、IEが落ちる、そのうえリアルプレイヤーが落ちる……。だれか軽くてJAVAもショックウェブも全然オッカーなブラウザを作ってください。

(大阪府 佐藤道夫さん)

最近、英文chatの味を覚えました。が、略語が多いですね。例えば、
“Where R U from?”
“IC = I see”
“4get = forget”
“PLS = please”

……はなんとか分かりましたが、「LOL」は分かんず。そつだ、西森マリーさんのおしゃれな英文連載があったなとバックナンバーを探すと、やっぱり! 97年9月号にLOL = Laughing Out Loud(大笑い)とありました。もちろん辞書にはありませんでした。

(三森徳雄さん)

初めてのお使い、じゃなくて初めての**シェアウェア送金**をWWWからやってみた。なんだか不安だったけど、2、3日したらシェアウェアの作者からメールが来た。なんか感激。

(宮城県 横田光男さん)

私(15歳)は、**サーバーの無料体験期間**を使ってインターネットをしまくってます。電話代だけでメールもHPも掲示板もOKなので、めっちゃお得です!

(八幡市 特急はるかさん)

新品のパソコンにプレインストールしてあるインターネットプロバイダーは4~5社ありますが、**ワケがわからずに全部オンライン登録**してしまった人を僕は知っています。ソフトの削除で起動しなくなっても簡単に元に戻せますが、間違つてプロバイダーに加入してしまうと辞め方もわからなければ、ずっと費用だけが加算されてしまいます。いくら個人の責任と言われても、もっと初心者立場に立てる相談窓口がパソコンショップにあって、100%ユーザーサイドで話せる場があればいいと思います。

(東京都 加田野等さん)

近所の図書館にインターネット端末があることに気がついた。早速使ってみたら、**行き先が制限**されてて官公庁と区役所にしか飛べない! **ンガー!!**

(東京都 三田靖さん)

インターネット電話って誰が使ってるんだらう……?

(佐々木陽介さん)

ホームページを作ってる友達が多くて、毎日同じところを回ってるのがなんだか面倒。誰か**いいホームページ巡回ソフト**教えてください。

(福岡県 川口昭満さん)

from Editor
あなたが最近感じたことや思ったことをメールしてください。詳しくは339ページを!

編集部に寄せられる疑問の数々。今回はそのなかから、記事内容やプロバイダーの検索についてお答えします。



「編集部より」
そんな静岡さんにおすめ！なのが、本誌付録のCD-ROMに収録されている「プロバイダーシヨックドサーチ」。各都道府県別にアクセスポイントや回線速度を選択すれば、希望のプロバイダーがずらりと表示されます。料金はもちろん、ホームページサービスの内容までばっちり。ぜひお試し

毎号のプロバイダー情報について要望があります。毎月情報収集に追われているかと思えますが、あのプロバイダー情報をデータベース化し、検索できるようになりませんか？ 例えば、アクセスポイントがどこそこにあるって、ISDN同期をサポートし、月々の料金がいくらぐらい、など情報をインプットすると該当するプロバイダーが表示されるという検索エンジンがあれば便利かなと思います。（静岡弘明さん）

「編集部より」
記事検索ができるようにしてほしいとのこと希望ですが、現在のところ、データベースは予定しておりません。申し訳ありませんが、インターネットマガジンのウェブサイトにバックナンバーがご覧できる「マガジンナビゲーター」がありますので、そちらをご参照

「」の記事は何年何月号にあるかなどがすぐに検索できる記事データベースを作りたいです。オンライン・オフラインを問わず、記事テーマや商品名、コラムや連載の内容などを即座に検索できるようなサービスを提供していただけないでしょうか。（東京都 渡辺真史さん）

第9回

「インターネットは未来のポケット？」

「高さ世界一」を売り物にマレーシア発展のシンボルとして着々と建設が進められて来たクアラ Lumpur のツインタワービルがようやく完成する。総工費2000億円、464メートルは池袋のサンシャイン60のちょうど2倍の高さ。世界一と言ってもビルのてっぺんから伸びるポ

いよいよ完成、世界一高いKLツインタワービル。



ルの長さが76メートルもあるというからちょっとセコイ気もするんだけど...。2つ並ぶビルの1つが韓国、もう1つが日本の建設会社によって建てられたというのも象徴的でおもしろいね。

さて、インターネットで情報を探しながらマレーシアで就職、転職活動をする日本の女子大生やOLが増えたと前回書いたけど、運良く就職先が見つかったも、それから先がまた大変なんだ。日本語の通じない職場では、文化や習慣の違いマレーシア人の上司や同僚たちに上手くとけ込みながら新しい仕事をこなしていかなければならない。日本企業の駐在員と違って現地採用だから給料は現地の水準だし、住むところや交通手段など慣れない環境で生活基盤を自分で作っていくという作業もなかなかハード。だけどこんな時、インターネットがまたまた威力



山森淳

URL <http://www.junmas.com/>

アパカパー (元気い!：マレー語) APA KHABAR!?

を發揮するんだ。KLで就職したある女性からJalan Jalanのメーリングリストにこんな投稿があった。「ようやく予算に合ったアパートを見つけました。だけど家財道具一切ありません。ご不要品があったら譲ってください。」

すると、KLに住む駐在員たちからモノが集まる集まる。電話、冷蔵庫、洗濯機、炊飯器、電子レンジ、ラジカセ、テーブル、椅子などなどほとんど全てが揃ってしまった。

恐るべしインターネット。まるで「ドラえもん」のポケットのようじゃないか。僕らも何か頼み事を投稿してみようか、と思うJun & Masなのである...。(つづく)

山森 淳 (Jun) ... 在マレーシア7年、1959年生まれ38歳。井上優 (Mas) 氏とともにマレーシア情報サイト「Jalan Jalan」を運営する。

私の ホームページ 自慢!

あなたの自慢のホームページを紹介します。どれも作者の自信作です。とくにご覧あれ!

SOHOのためのデスクを
オーダーメイドしよう
URL <http://www.bekkoame.or.jp/~m-do/>

SOHOワーカーのためのデスクを異業種のチームによって製造・販売しております。限られたSOHO空間を活かすため、部屋に合わせたご希望のサイズのデスクをお作りするというオーダーメイドのシステムデスクです。あなたの部屋の広さに合わせて、アルミフレームと木がシンプルに調和したデスクを作ります。間口: 350 ~ 1800ミリ、奥行: 630 ~ 900ミリのフリーサイズ、市販品にはない間口1800 × 奥行900ミリの超ビッグサイズまでOK! 現在、

SOHOワーカー、デザイナー、車椅子使用者、研修施設などから受注し、ご好評をいただいております。ぜひご覧ください。

(m-Do! PROJECT 松本さん)



お菓子のプロが作る
お菓子情報サイト!
URL <http://www.axis.co.jp/dagaya/>

お菓子のプロ集団「愛知県菓業青年会」が贈るお菓子に関する情報サイト。昔懐かしの駄菓子の話題やお菓子に関する雑学ネタが満載。プレゼント企画やお菓子のレシピなど親子で楽しめます。オレンジガムの丸川製菓さんの協賛でプレミアム物のオリジナル消しゴムやマルカワ製品詰合せが合計で101名に当たる「懸賞クイズちびっ子キシリを探せ」を開催中です。(愛知県菓業青年会 市原康弘さん)



シャドウボックスってなんだ?
URL <http://www.people.or.jp/~box/>

シャドウボックスってご存じですか? 最近話題の「シャドウボックス」に関する情報や、作者のホームタウン「染井野」の情報などをご紹介します。「シャドウボックス作成入門」のページであなたもシャドウボックスを始めてみませんか?
(大浦恵美子さん)

ゴールデンウィークにいかが? 車で行く特選夜景ガイド
URL <http://www.age.or.jp/x/siroyama/>

主に関西にある、車で行くことのできる穴場的な夜景スポットを、写真や地図に加えて周辺施設の有無やジャンル別の5段階表示など、詳細にわたって紹介しています。現在夜景情報32件、週に1回の情報更新を守りつつ、がんばっています。
(城山謙一さん)

from Editor
このコーナーで自慢のホームページを紹介したい方は、ページタイトルとURLに紹介文を添えて、編集部までメールしてください。紹介文に込められたあなたの熱意がアクセス増加につながります。詳しくは339ページを!

AFTERCARE

5月号

P.305 「究極の電話割引サービス利用法」
記事中でNTTのサービス「エリアプラス」と「INSテレホーダイ1800」の組み合わせを使って市外通話区域の割引が可能になるとありますが、この組み合わせで市外通話区域をテレホーダイの割引対象とすることはできません。市外通話区域をテレホーダイの割引対象にする場合は「INSテレホーダイ3600」を利用することになります。関係者の皆さまには、大変ご迷惑をおかけいたしました。お詫びして訂正いたします。

「極めろモバイル道」

P.341に掲載したNTTドコモの「メモリ転送キット001」(価格19,800円)は、「メモリ転送キットN001」(価格7,700円)の誤りでした。

特集「800社時代の後悔しないプロバイダー
選び'98」

InfoSphereとJPIXの接続が漏れていたため、P.213の表が誤ったものになっていました。正しくは下図のとおりになります。

リムネットの料金に誤りがありました。

誤: 初期費用 5,000円

正: 初期費用 なし。

お詫びして訂正いたします

・IXと高速につながっているプロバイダー
(国内IXにつながる回線の通信速度の合計が大きい順)

プロバイダー名	NSPIXP1 (Mbps)	NSPIXP2 (Mbps)	NSPIXP3 (Mbps)	JPIX (Mbps)
InfoSphere	1.5	100 (LAN)	100 (LAN)	200 (LAN)
InfoWeb	1.5	100 (LAN)	100 (LAN)	100 (LAN)
BIGLOBE	1.5	100 (LAN)	100 (LAN)	100 (LAN)
MINDインターネット	1.5	100 (LAN)	100 (LAN)	100 (LAN)
PSINet	1.5	100 (LAN)	100 (LAN)	100 (LAN)



このコーナーは、昨今のインターネット業界を取り巻く「カタカナ英語」の分かりにくさに業を煮やした「カタカナ英語撲滅隊」が、分かりやすい日本語に直したり、新しい意味を提案していきます！

インターネット

カタカナ英語撲滅隊！

日本人なら日本語を使い！

廣野浩一さん

【ネットワーク】

数が通る道、ということから、

「数道」、「ネット」を活かすなら、

「数道網」。

【インターネット】

「国際数道」、または、「国際数道網」。

【バイナリー】

人間が利用、理解するには適度の処理が必要なことから、「生水」に対応させて、「生数」。

札幌市 関根 政実さん

【JAVA】

かつてはインド方面の貿易で栄えたが、今では、その名をほとんどの人が忘れてしまった、幻の貿易港。18世紀末には、世界を支配する列強があいついで、船を乗り入れていたが、いつまでも今日で言う仮想の設備しか建設されなかつたために、列強もいつしか去っていったと言つ。

【ファイアーウォール】

その昔、ある島では平和な生活が営まれていた。しかし、ある日その島に橋がかけられた。はじめは島民も便利と喜んでしたが、どこにもあるように、若者の流出が避けられず、次第に島は過疎の島になつてしまった。

仕方がないので、島の古者は「橋など燃やしてしまえ」と言ったが、コンクリート製だったので、それは無理であった。

今日では、島から出ようとする若者は、橋の上で火炎放射器を持つて、若者の流出を食い止めようとする島の古者を、金品で買収しなければならぬらしい。

【DNS】

かつて手紙などを書く時に、わからない字がある時は辞書に頼っていたが、それが発展して、現在では頭の中で手紙を出す相手の名前を考えただけで、勝手に配達してくれる活気的な人工機器の一つ。しかし相も変わらず、中身は空白とか、宛先を間違つ、あるいは手術代が高いなどの欠点が多いため、普及率は今一つである。

編集部からのお知らせ

予告

インプレスは今年も出展！

インターネットマガジン

N+1スタンプラリー開催！

ネットワーク最大のコンファレンス&展示会「Networld+Interop '98 Tokyo」で豪華賞品が当たるビッグチャンス！インターネットマガジン読者はこぞって参加しよう！

詳細は次号7月号（5月29日発売予定）本誌誌上および弊社ホームページにて発表します。ご期待ください！

Networld+Interop開催概要

NetWorld+Interopはソフトバンクフォーラムが主催するコンピューターネットワークに関する最大の展示会とコンファレンスです。

主催：ソフトバンクフォーラム株式会社

会期：1998年6月4日～6月10日

場所：千葉県幕張「日本コンベンションセンター（幕張メッセ）」

詳細：URL <http://www.sbforum.co.jp/>

インプレスクラブ
合同特別企画

アンケートにご協力を

読者の皆さまの意見を誌面に反映させるためにアンケートを行っています。アンケートの回答には、次の2通りの方法があります。

1 電子メール

アンケートフォームを請求する

ip-enq-req@impress.co.jp に電子メールをお送りください。タイトルや本文は必要ありません。パソコン通信からの場合のタイトルは適当で結構です。上記のアドレスに空メールを送っていただければ、アンケート記入フォームが差出人宛てに自動返信されます。

記入したアンケートを返送する

送られてきたアンケートに回答を記入して ip-enq@impress.co.jp までお送りください。

アンケートフォームの請求先 ip-enq-req@impress.co.jp

回答したアンケートの送信先 ip-enq@impress.co.jp

2 はがき

本誌に添付されているアンケートはがきに回答を記入して郵便ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

アンケートにご協力いただいた方の中から、毎月抽選で5名様にインターネットマガジン特製腕時計を、10名様に1,000円分の全国共通図書券をプレゼントします。ご協力をお願いします。

あの人

に

会

いた

たい

！

話題のホームページの作者はどんな人？

INTERVIEW

大学生の就職活動のためのウェブサイト「JobWeb Japan」の元気がいい。個人の活動からスタートして、今でも何となく集まっているメンバーで運営されているが、就職活動以外にも、いろんな枝葉が広がり始めている。東京・王子にある事務所を訪ねて、スタッフのみなさんにお話をうかがった。



JobWebの中心メンバーたち。左から、佐藤孝治さん、松木利憲さん、益田直幸さん、奥山奈月さん、森井義則さん。

「情報がゲットして他人と差をつけて勝利を導け」みたいなことだったけど、実際僕たちとしては、メールをやり取りしたりとか、いろんな交流のなかで、やりたい仕事が見えてくるような感覚があったんです。また、学校の枠を超えた友人ができたりとか、広がりがあって面白かったんですね。それで世の中で言われていることとは違うんだというのを伝えるために、僕たちで本を出そうという話になったんです。

益田：その本は20名くらいが集まって書いたんですが、いわゆる就職ノウハウの共有だけじゃなくて、学生生活のなかで就職活動をきっかけに新しい仲間ができたよという感じの本だったんです。今までは友達を作る方向がサークルとかアルバイトしかなかったのが、インターネットがあることで、就職という方向でも友達ができてしまった。インターネットは交流関係を作り出す新しい装置だということがわかってきたんです。

佐藤：で、本を書いているうちに、理念とかがまとまってきて、そういうのがホームページとしてあったらいいという話になった。じゃあ、ウェブを立ち上げようというときに、たまたまメンバーの中にプロバイダーでバイトしているヤツがいて、そ

こでホームページを開いてもいいことになって、適当にJobWebという名前を考えてドメインを取ったんです。

JobWebのドメインは“co.jp”ですよ。会社組織になっているんですか？

佐藤：or.jpで取ろうかと思ったんですが、約款を作ったりするのが面倒だったのと、うちの親父の会社に佐藤商事株式会社というのがあるんですが、「ドメイン取るのに会社使ってもいいか、集まれる場所も貸してほしいし、お金も出してほしい」という話をしたんです。今、王子駅前にビルを作っていて、そこに劇場や飲食店を出す計画をその佐藤商事で進めていたんですが、それには若い人が集まってこないといけなから、JobWebみたいなにお金を出すのはいいことだという話を、親父から10万円出してもらった。だからco.jpですが、実際には学生がわざわざ集まって自主運営している形ですね。

運営スタッフはどんな構成になっているんですか？

佐藤：ウェブマスターが僕や益田など6人いまして、サーバーが落ちないようにとか、運営費をどうしよう



事務所、というより大学のサークルのような雰囲気。取材中も何人かの人が出入りしていた。

JobWeb Japan（以下JobWeb）はオープンしてから一年半ほどだそうです。スタートのきっかけを教えてください。

佐藤：僕が就職活動をしていたの

は96年ですが、その頃は就職に関する個人のホームページが乱立していて、主宰者同士でメールのやり取りをしたり、お互いにリンクを張ったりしていたんです。7月くらいに「就職決まって良かったね」という飲み会がありまして、その席でいろんな話をして。当時、「インターネ

かという面倒をみています。そのほかに、52ある地域や業界別の分科会の運営者が92人います。メインのページはウェブマスターが作っていますが、それぞれのホームページやメーリングリストの管理は分科会で勝手にやっていて、僕でも、全部がどうなっているかはわからない状態ですね。最近、関西でも活動が活発になってきて、大阪でホテルを借りてカンファレンスをやったりとかしています。

今、JobWebに参加している人はどのくらいいるのでしょうか？

佐藤：トップページは1日3000ヒ



中心になって話を進めてくれた佐藤さん。昨年就職した会社を現在退職し、JobWebを含めて家業でもある佐藤商事で活躍している。

ットくらいですが、その下にも人気ページがあって、直接そのページに行く人もいます。全部のメーリングリストを合わせると去年は8000人くらいでしたが、今年は1万2000人くらい利用していると思います。ダブっている人を考えると、1万人くらいになるんじゃないでしょうか。

女性の参加者も多いんですか？

奥山：多いんじゃないでしょうか。前回のカンファレンスのときは、4割くらい女性でした。女の子は、企業が資料を送ってくれるのも遅いし、普通に就職活動したら情報が回ってこないんです。それが、メーリングリストに入れば、男の子がアップしてくれた情報も読める。それに、男の子に「いらぬ資料下さい」というのも言えるんですよ。私も、いくつか資料をもらって、それで連絡して面接に行けた企業がありました。ガールズっていう女の子だけのメーリングリストもあって、そこでは、男の子のいるところでは言えないようなグチとか、女の子だ

ったらこうしたほうが良いという情報も集まっています。

今後はJobWebをどんなふうに変えていくつもりですか。

佐藤：なくなったりするようなことがあったら僕らにとっても悲しいので、いろいろ考えていきたい。就職した後、一時は忙しくて、そのうちまたJobWebにあれば同窓会的なものができるかと。今後は転職や、起業するために仲間を集めるといったときの面白いインフラになるかもしれないと思っています。基本的には学生が中心で運営していく形で、今後はバナー広告を取るとかで、収入がちゃんと入ってくるようにしたいです。そのための準備をしている過渡期のような感じですね。今は就職活動以外にも環境問題とか政治活動とか、いろ

んなことをやっている人が集まってきて、いろんな団体がJobWebのサーバーにページを開いたりしています。「いいいいいい協力するよ」と言ったらいつの間にかこんなふうになってたんで、最近は大混乱状態ですが、ここに来ると面白いものがあるという感じは残しながら、少しずつ整理して、うまく持続して運営していけるようになればと思っています。

(Interview&Text by 鈴木康之)



URL <http://www.jobweb.co.jp>

投稿

このコーナーは読者の皆さんからの投稿で成り立っています。

大募集!

ぜひ! あなたのメールアドレス帳に『インターネットマガジン投稿(ip-box@impress.co.jp)』を登録してね!

「ああ、失敗...」

インターネットに関するさまざまな失敗談をご紹介ください。

「びっくりインターネットの不思議現象」

メールが1ヶ月かかって届いた、卒業以来連絡のなかった友人から突然メールが来た.....など、インターネットにまつわるびっくりした事件やエピソードを教えてください。

このほかにも「インターネット川柳大会」「カタカナ英語撲滅隊」「Reader's Voice」「私のホームページ自慢」、本誌の感想、新企画案など、身の回りで起こったインターネットにまつわることやアイデアを、どんどんメールでお送りください。なお、投稿の際はお名前(ペンネームも可)、ご住所も明記してください。

宛て先はすべて

ip-box@impress.co.jp

です。掲載された方にはテレホンカードをお送りいたします。投稿お待ちしております!



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp